

作演出 菅原直樹 さん

「老いと演劇」OiBokkeShi 主宰、劇作家、演出家、俳優、介護福祉士

四国学院大学非常勤講師、美作大学短期大学部非常勤講師。平田オリザさんが主宰する青年団に俳優として所属。2012年より、家族と共に岡山に移住。介護と演劇の相性の良さを実感し、地域における介護と演劇のあり方を模索している。平成30年度(第69回)芸術選奨文部科学大臣賞新人賞(芸術振興部門)受賞。2019年度(第1回)福武教育文化賞受賞。第68回岸田国土戯曲賞最終候補作品にノミネート。令和6年度(第25回)岡山芸術文化賞グランプリ受賞。



©草加和輝

振付 三輪亜希子 さん

ダンサー・尚美学園大学芸術情報学部舞台表現学科准教授
みはまワークショップ ダンスディレクター

愛知県出身。お茶の水女子大学卒業後、筑波大学大学院舞踊コースにて修士号(体育学)を、筑波大学大学院大学体育スポーツ高度化共同専攻にて博士号を取得。モダンバレエを太田明子に、コンテンポラリーダンスを平山素子に師事。幼少期から、器械体操、新体操、バスケットボール、ハンドボールなど多数のスポーツを経験した力学的な身体感覚をもつ。2024年度から、公益財団法人四日市市文化まちづくり財団 みはまワークショップダンスディレクターに就任。「こどもわくわくダンス」「シニアいきいきダンス」「ダンスラボ」などの指導を行っている。



撮影：松本和幸

老いのプレーパークとは

菅原直樹さんと三重県文化会館による「介護を楽しむ」「明るく老いる」アートプロジェクトから誕生した劇団。2018年、老いや介護に関心のある三重県内の公募メンバーにより結成。定年退職したシニア、理学療法士、介護真っ最中の主婦や、認知症のお母さんとその娘さんなど、顔ぶれはさまざま。老いの明るい未来を模索し、菅原直樹さん指導のもと毎年演劇作品を上演。老いのプレーパークの活動を追ったドキュメンタリー「老いてこそ～あなたの居場所はどこですか?～」(三重テレビ)が中部テレビ大賞(2020)優秀賞を受賞。2022年、Entelechy Arts(イギリス)×OiBokkeShiの国際協働制作「Moving Day-引っ越しの日-」に出演。2023年には、岡山県岡山市でも老いのプレーパークが誕生し、2024年に岡山芸術創造劇場ハレノワ、三重県文化会館にて合同公演を実施。



©松原豊

四日市市文化会館 <https://yonbun.com/>

TEL: 059-354-4501 (9:00~19:00 第2月曜を除く月曜休館) メール: info@yonbun.com

主催: 公益財団法人四日市市文化まちづくり財団、三重県文化会館 [指定管理者: (公財) 三重県文化振興事業団]

助成: (公財) 岡田文化財団、文化庁文化芸術振興費補助金 劇場・音楽堂等機能強化推進事業 (地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業) | 独立行政法人日本芸術文化振興会



OiBokkeShi × 四日市市文化会館 × 三重県文化会館

老いのプレーパーク 出張演劇公演 in 四日市

出演者募集!

「よりよく生きるヒントは、遊びの中にある。」をモットーに、俳優/介護福祉士の菅原直樹さんと三重県内の公募メンバーで活動している劇団「老いのプレーパーク」。2026年3月の出張演劇公演 in 四日市に出演してくれるメンバーを募集します。若者からシニアまで、老いや介護に関心のある皆さん! 舞台のうえでアタの人生経験を活かしてみませんか?

申込締切

2025年9月30日(火) 必着



(4点共)
老いのプレーパーク岡山・三重ツアー(2024)より ©松原豊

老いてもおもも遊ばいキャンピング!



ワークショップオーディション

日時: 2025年10月26日(日) ①13:00~15:00 ②16:30~18:30 会場: 三浜文化会館

老いのプレーパーク出張演劇公演 in 四日市

公演日: 2026年3月14日(土)・15日(日)※2ステージ 会場: 四日市地域総合会館 あさけプラザ
作演出: 菅原直樹(「老いと演劇」OiBokkeShi 主宰) 振付: 三輪亜希子(みはまワークショップダンスディレクター)